

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名
福岡県

行 事 名 称	宗像大社文化財防火デーに伴う防ぎょ訓練
実施期間・日時	平成28年1月26日（火）9：50～
実 施 場 所	宗像大社（宗像市田島）
主 催 者	宗像大社自衛消防隊（宗像市消防団・宗像消防署）

■実施内容

訓練の想定

平成28年1月26日（火）9時50分頃、宗像市田島「宗像大社」本殿南西の森より出火。現在、宗像大社自衛消防隊及び地元消防団で初期消火中であるが、祈願殿方面に延焼拡大しているとの119番通報があった。

訓練の内容

- ・宗像大社東側の第2駐車場にて自衛消防団によるバケツリレーでの初期消火活動。
- ・屋外消火栓を用いて中継送水を行い、第2駐車場設置の火点に向け放水を行った。
- ・宗像大社祈願殿に向け、梯子車・ポンプ車等による放水を行なった。

参加者及び役割分担

- ・宗像大社自衛消防隊 約30名：バケツリレー及び屋外消火栓を使用しての初期消火活動及び119番通報。
- ・宗 像 市 消 防 団 約50名：放水・中継送水及び中継ライン付近の安全管理を行なう。
- ・宗 像 消 防 署 約15名：放水・中継送水及び中継ライン付近の安全管理を行なう。

特に工夫した点

特になし。

問題点・課題

特に問題なし。

※火災発生に際しては、慌てず急がず初期消火活動及び通報等を適切に行なうことが重要。

その他

平成25、26年度に補助を受けて実施した防災施設事業により、防火・消火設備が新たになった。世界遺産を目指す「「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群」の構成資産である宗像大社は、今後、多くの参拝者が予想されることから、さらなる文化財防火意識を持ち、消防設備等の点検及び維持管理を適切に行い、新しい機材等の取り扱いを十分に熟知することが必要と考える。

訓練風景

